

坊っちゃん

第112号

編集・発行/放送大学愛媛学習センター 〒790-0826 松山市文京町3番 発行日 令和5年6月



新任所長として

愛媛学習センター 所長 吉田 正広

2023年4月1日に愛媛学習センター所長に就任しました吉田正広です。

私の専門分野は、イギリス近現代史です。イギリスにおける第一次世界大戦の戦死者の追悼や戦争記念碑の問題を「悲しみの場」として、また、地域社会の問題として研究しています。この研究テーマは、愛媛大学法文学部時代に「四国遍路と世界の巡礼」研究にかかわって、迷いながらたどり着いた研究テーマです。2022年3月に『ロンドンにおける戦死者追悼と市民——「民衆の巡礼」と「市民的愛国心」——』（晃洋書房）にまとめました。

ある時、テレビのニュースで、ウクライナの教会で戦死した兵士の葬儀の様子を見ることがありました。遺族の悲しみが素直に表わされておりました。ロシアの教会でも同じような場面がありました。私の研究対象と同じことが、現在起きているわけです。私には、まるで世界が第一次世界大戦の時代に戻ってしまったかのように感じます。

もちろん、私自身が第一次世界大戦を体験した訳ではありません。研究書や当時の新聞、写真を史料として戦死者追悼に関する「歴史的事実」を求めて研究しています。

その一方で、文学作品はわれわれの「心」に迫ります。つい先ごろ、イギリスの現代作家ケン・フォレットの小説『巨人たちの落日』を読みました。第一次世界大戦期のウェールズの炭鉱地帯の農村の若者たち（貴族の子弟もいれば、炭鉱夫の子弟もいます）が、様々な境遇の中で、第一次世界大戦にかかわる様子を描いています。もちろん主人公たちの戦場での様子も描かれます。読み進むと、自分が第一次世界大戦当時に生きているかのような錯覚に陥ります。まさに作品が私の心に迫ります。フィクションであるが故の文学の力です。

歴史学の研究成果や文学作品を通じて過去を知ることは、現代を理解することにつながると思っています。歴史学や文学という人文学の学びです。この学びがすぐに仕事や社会に役立つ訳ではありません。しかし、現代の世界を理解することはできると思います。放送大学での学びを通じて、社会で生きていく方法を、あるいは活躍するための方法を、知らず知らずのうちに身につけるものではないでしょうか。放送大学が教養学部であるのも、偶然ではないと思っています。

さて、放送大学が設置されたのは1983年、放送による授業開始（開学）が1985年4月で、開学と同時に学習センター（群馬・埼玉・千葉・東京第一・東京第二・神奈川）が発足します。その業務は、①面接授業と単位認定試験、②番組の再視聴、③学習の参考となる図書・学術雑誌の整備、④学習相談、⑤教務関係窓口業務でした（『放送大学二十年史』放送大学学園、2004年、55頁）。学習センターは、放送大学開学当初から重要な役割を割り当てられていたわけです。愛媛学習センターは1995年に発足し、地域の学びの拠点として活動して来ました。もちろんデジタル化が進む中で学習センターの役割も変化することを求められています。そのような中で改めて地域の学びの拠点としての愛媛学習センターを大切に育てていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2022年度 第2学期 卒業証書・学位記授与式

愛媛学習センターからは、教養学部45名の卒業生が誕生しました。
教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



【教養学部】

生活と福祉コース……………9名	人間と文化コース……………7名	心理と教育コース……………18名
自然と環境コース……………5名	社会と産業コース……………3名	情報コース……………3名

2023年4月2日(日)午後1時より、愛媛学習センター講義室にて、「2022年度第2学期 卒業証書・学位記授与式」を挙行了しました。授与式では卒業生23名が出席し、吉田所長より学位記が授与されました。

また、卒業生代表として、社会と産業コース卒業のファン カット グエンさんより、謝辞が述べられました。



名誉学生

放送大学教養学部全てのコースを卒業された藤江義輝さん、宮子公子さん、渡邊一美さんに、多年にわたって修学を継続した意欲的な学習者として「名誉学生」の称号が授与されました。

これで愛媛学習センターの名誉学生は10名となりました。



特別表彰

愛媛学習センターでは、教養学部の3つ以上のコース（または専攻）を卒業された方々に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け快挙を達成したことを顕彰するため、卒業証書・学位記授与の後に引き続いて「特別表彰」を行っています。

令和4年度第2学期の特別表彰者は12名でした。

6回卒業

藤江 義輝さん
宮子 公子さん
渡邊 一美さん

5回卒業

井下 裕子さん
松井 昌子さん
松井 照江さん

4回卒業

北原 雅人さん
瀧野 起一さん
野崎 敏彦さん
細川 梓さん

3回卒業

熊田 裕子さん
藤原可奈子さん



卒業証書・
学位記授与式に
参加して

卒業生のことば



20年はあっという間でした。1専攻3コースを卒業し、全コース卒業まであと2コース。これからも、学習に、活動に、邁進してまいります。想いは実現する。(40代・男性)

専門分野が異なれば知らないことばかりだった。6コースの卒業をしても、時代の流れで学問分野は進んで深化していった。また、学び続けたいと思う。(50代・男性)

コロナ禍にて面接授業は受講せず、学習センターに来るのは2年振りです。卒業証書・学位記授与式に参加できてうれしさ倍増です。なつかしい方々にお会い出来て楽しくもありました。卒業式を開催して下さりまして、ありがとうございます。(70代・女性)

センターでの卒業式に初めて参加しました。前回の卒業までは大阪所属でしたので4回卒業で表彰されることに驚きました。次は、5回目の卒業を目指して頑張っていきたいと思います。(40代・女性)

心に残る温かい卒業式に参加でき、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。(20代・女性)

6年間お世話になりました。春からは、大学院で勉強を続けてまいります。放送大学で学んだことをしっかり社会に貢献できるよう頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。(50代・男性)

17年余り、放送大学生を続けられたこと、感激です。目標より2年早く達成できました。今まで関心がなかった科目にもであって新しい世界を見せてもらいました。今日は、再スタート。今後も放送大学の学生でありたいと思っています。(70代・女性)

無事卒業できたのは、愛媛学習センターの事務員さんに助けてもらったおかげです。感謝しています。4月から11年目にチャレンジします。(70代・男性)

晴れやかな気持ちです。皆様、5年間お世話になりました。(40代・女性)

6回目の卒業式となりました。これで放送大学は卒業します。長い間お世話になり、ありがとうございました。(70代・女性)



卒業生代表謝辞

全科履修生 社会と産業コース ファン カット グエン



春の訪れを感じるこの良き日に、無事に卒業式を迎えられたことを大変嬉しく思います。

本日は、私たち卒業生45名のため、このような盛大な卒業証書・学位記授与式を挙げていただき、誠にありがとうございます。また、愛媛学習センター所長様をはじめ、多数の諸先生方並びに関係者の皆さまには、ご多忙の中ご臨席くださりまして厚くお礼申し上げます。ここに卒業生を代表して、新たな旅立ちの節目となるこの場をお借りし、皆さま方へ心からの感謝の意を表させていただきます。

私は22歳の時、初めて祖国ベトナムを離れ日本に参りました。最初の一年は、抜けるような青空、さわやかで透き通った海、息をのむほど美しい沖縄で過ごしました。2017年3月に沖縄での仕事を辞め、波穏やかな瀬戸内海に面する愛媛に引っ越しいたしました。私にとって、それは人生を変えた決断だと言っても過言ではありません。今治で2年間短期大学に通いました。卒業後は進学しなかったのですが、働かずに勉強ばかりではやっていけないと思い、今治で就職いたしました。

2021年の春、短期大学の先生に大学進学への憧れを相談したことがきっかけで、放送大学の門を叩きました。29歳を迎えた今、無事に放送大学を卒業することが出来たのは、まるで夢のようです。そして、大学進学の夢を諦めそうになった時に、放送大学のことを教えていただいた日本語の先生には感謝の気持ちでいっぱいです。また、仕事をしながら勉強することを、励まし、背中を押してくださった方々に対しても感謝の念に堪えません。今でも愛媛学習センターを初めて訪ねた時、職員の方々の親切、丁寧、優しさを鮮明に覚えています。放送大学のすばらしさは、自分の好きなタイミングで自由に勉強できることです。国籍、年齢、職歴など関係なく、誰でも勉強できることも非常にありがたい限りです。そして、選択していない科目でも勉強してみたい気持ちさえあればネットで視聴できますので、もはやパラダイスです。

勉強し始めた時、会社員である私は仕事の都合により、受験を諦めざるを得ない場合も出てくるだろうと想定していました。さらに世界中が新型コロナウイルスに翻弄され、私自身の生活も仕事にも大きな影響を受けました。ところが、コロナ禍があったからこそ、単位認定試験は自宅からでもインターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし受験することができました。連休を取ったり学習センターまで足を運んだりしなくても、自分のペースで受験できたことは思いがけない幸運に恵まれたと今では感謝しています。勉強することによって知らない事を知る喜びを味わうことができます。出来なかったことが出来るようになります。生活も仕事も一段と楽しくなります。人生の良い刺激となります。放送大学のおかげで、自然豊かで心地よく、心温かい人の多いこの愛媛を離れなくても、私の夢の一つを叶えることが出来たのです。

最後になりますが、皆さま方のご健勝とご多幸、そして放送大学と愛媛学習センターの益々のご発展を心より祈念し、私の謝辞といたします。

2023年度第1学期「入学者の集い」

4月2日(日)午後2時30分から、愛媛学習センター4階講義室にて「入学者の集い」を開催しました。

当日は、教養学部生12名の新入生に参加していただきました。

集いでは、学長メッセージ上映、吉田所長挨拶、客員教員紹介、オリエンテーション、施設案内及びサークル紹介を行いました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



(オリエンテーションの様子)

Web単位認定試験について

1 試験期間

2023年7月15日(土) 9:00 ~ 7月25日(火) 17:00

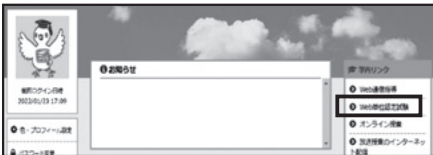
2 実施方法

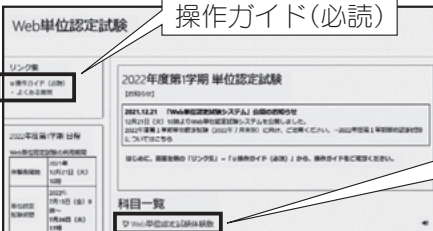
- 自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出(送信)を行います。(試験期間内であればいつでも受験可能)
- 1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)
- 科目ごとに「択一式」「記述式」「択一式と記述式の併用式」のいずれかの形式で出題されます。(各科目の出題形式は、「授業科目案内」に掲載されています)
- 「正多面体と素数(‘21)」「日本美術史の近代とその外部(‘18)」「量子化学(‘19)」のみ大学本部から送られる問題・解答用紙を用いて郵送で解答を提出します。

※その他実施についての詳細は、大学本部から郵送されている郵便物及びウェブサイトをご確認ください。

3 Web単位認定試験体験版アクセス方法

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する端末から、試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。(Web単位認定試験 URL:<https://shiken.ouj.ac.jp/>)

①  システムWAKABAのTOP画面右側「校内リンク」内の「Web単位認定試験」をクリック

②  「Web単位認定試験体験版」をクリック
詳しい操作方法は、操作ガイドをご確認ください。

4 Web単位認定試験操作体験会について

自宅でのWeb受験が困難な方で「学習センター受験申請書」を本部に提出し受理された方は、愛媛学習センターで実施する操作説明会に必ず参加してください。

(日程) 7月4日(火)、7月5日(水)、7月6日(木)、7月7日(金)、7月8日(土)、7月9日(日)
14:00~16:00

(会場) 愛媛学習センター3階 パソコン実習室

(定員) 各10名

(申込み) 愛媛学習センターまでお電話にてお申込みください。(TEL: 089-923-8544)

※自宅受験をする方でパソコン操作に不安がある方も、愛媛学習センターのパソコンを使って説明及び操作練習できますので、ご希望の方はご連絡ください。

※センター受験の場合、受入可能人数等の調整により、試験日時を試験期間内の別の日時に変更していただく場合がございます。

次学期(2023年度第2学期)の科目登録および継続入学について

①次学期に学籍のある方 → 「科目登録申請」

7月中旬に大学本部より「科目登録申請要項」が送られてくるので、よくお読みください。

科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」が届かない場合、または紛失した場合は、大学本部 (Tel.043-276-5111) にご連絡ください。

申請方法	申請期間
システムWAKABA	2023年8月15日(火) 9:00 ~ 8月31日(木) 24:00
「科目登録申請票」郵送	2023年8月15日(火) ~ 8月30日(水) 本部必着

②今学期(2023年度第1学期)で学籍が切れる方で、次学期も学習の継続を希望される方 → 「継続入学(出願)手続き」

継続入学のご案内などが大学本部より送られてくるので、よくお読みください。

2023年度第1学期の成績通知、卒業認定通知確認後に手続(出願)をおこなってください。(※成績通知は8月下旬予定)

	出願方法	申請期間
面接授業を 希望する 方	システムWAKABA	2023年8月15日(火) 9:00 ~ 8月31日(木) 24:00
面接授業を 希望しない 方	システムWAKABA	2023年6月10日(土) 9:00 ~ 9月12日(火) 17:00
	「出願票」郵送	2023年6月10日(土) ~ 9月12日(火) 本部必着

※面接授業のみの登録はできません。放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。

視聴学習・図書室からのお知らせ

2023年第1学期開講の面接授業の参考書、就職関連の図書を配架しました。

カウンター横の書棚に配架しています。

興味のある方は、ぜひチェックしてみてくださいね。

面接授業
参考書



就職関連
図書



他にもいろいろなジャンルの図書を取り揃えています。学習の合間の気分転換に、ぜひ手にとってみてください。

図書は、視聴学習・図書室内でのみ閲覧可能です。貸出しは行っていません。



システムWAKABAを使ってインターネット配信の放送授業の視聴や単位認定試験問題・解答(過去1年分のみ)の閲覧ができます!

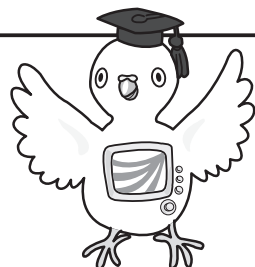
①放送大学ウェブサイトへアクセス、在学生(WAKABA)からシステムWAKABAをクリックする。



②ログインをクリックし、ログインID(学生番号)及びパスワードを入力しログインする。



③システムWAKABAが開いたら学内リンクよりそれぞれ選んでクリックする。



システムWAKABAにログインできない場合は、連絡してください。

- 愛媛学習センター (TEL 089-923-8544)
- 学生サポートセンター (TEL 043-276-5111)
- 教務課教務係 (メール: kyomuka@ouj.ac.jp)

客員教員 新任のあいさつ

西嶋 真理子 先生



2023年度から客員教授に就任しました西嶋真理子です。専門は公衆衛生看護学です。愛媛県の大洲保健所、宇和島保健所、伊予保健所で計6年間、保健師として働き、現在は、愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻に勤務して、20年近くになります。

保健師学生の教育を担当する傍ら、発達障害のある子どもを育てている親に対する支援やその研究に取り組んでいます。子どもに発達障害の特性が見られる場合、親は子どもの様々な症状にどう対応したら良いか悩まれます。けれども発達障害は、個性の延長線上にあるとも言えるため、日常生活に様々な支障をきたしていても、その理由を理解することが難しく、どうしてできないのかと思い、ついつい子どもに対して不適切な対応になりがちです。そうすると、子どもはますますうまくいかないことが多くなり、親はさらにイライラしていくという悪循環に陥ります。そのような袋小路に陥っているときに出会ったのが、オーストラリアで生まれた「前向き子育てプログラム (Positive Parenting Program; Triple P)」です。

子育ての技術を分かりやすく、前向きに伝えるこの方法は、発達障害等の障害の有無にかかわらず、すべての子どもを育てている親が使える技術です。親子の建設的な関係を育み、子育てをぐっと楽にすると同時に子どもの持っている能力を伸ばすことができると思います。育児不安のある多くの親や周囲の大人、誰もが身近で学ぶことができれば、どんなに素晴らしいだろうと思っています。

放送大学では様々なご経験を積まれた学生さんや先生方と出会えるのを楽しみにしています。Triple Pは、育児だけでなく、家庭や職場の大人同士の人間関係にも応用できると感じています。皆様と一緒に深く学び合えると、きっと新しい発見があると思います。

2023年度第1学期 客員教員出勤時間のお知らせ

各客員教員の出勤予定時間は下記のとおりです。

愛媛学習センター所長、客員教員が学習上の様々な相談に応じています。相談を希望される場合は、お気軽に事務室までご連絡ください。Zoomでの相談にも対応します。

(※出勤時間は予定です。都合により変更する場合があります。)

城戸 茂	西嶋真理子	岡野 大	相模 健人	松枝 直人	野田 裕久	高橋 千佳	渡部 保夫
毎週火曜日	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週木曜日	毎週木曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
13時~16時	14時~17時	15時~18時	9時半~12時半	9時半~12時半	9時半~12時半	11時半~14時半	9時半~12時半

学友会「にぎたつ会」からのお知らせ

■春季研修旅行

4月15日(土)雨からのスタートでしたが、皆の熱意が雨をはねのけて昼には上がり、大三島を堪能しました。総勢23名で小沼先生(元愛媛学習センター客員教員、にぎたつ会顧問)にバスの中で国宝の重要性を語ってもらい、それにまつわるゲームなどを駆使して楽しく交流し、村上三島記念館、大三島美術館、国宝館、大山祇神社を周りました。帰路に旧大西町の妙見山古墳の見学をしました。少し急な登山道でしたが、半数の方が標高80メートルの頂上に向かい、時間限定で管理人さんからの説明付きで古墳を見学することができました。今回は小沼先生に最初から最後までお世話になり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

にぎたつ会の研修旅行は全てガイド付きです。事前研修をリモートで行うこともあります。なお、次回の研修旅行は10月21日(土)、場所は未定ですが、テーマを決めてガイドと一緒に勉強しながら目的地を訪問します。

定期的に客員教員の先生方との雑談会「にぎたつカフェII」も行っています。興味のある方はnigitatu1234@yahoo.co.jpまでメールでお問い合わせください。



同窓会便り



2023年度行事計画(決定)

1. 折り紙教室

毎月第1水曜日の10時~12時、ただし、(7月と1月はお休みです)

入会金及び会費無料、教材は各自準備してください。同窓会会員でなくても参加できます。

2. 4月1日(土): お花見と河野水軍(道後公園)

3. 4月9日(日): 折り紙教室作品展(総会に合わせて)

4. 6月4日(日): 高知県立牧野植物園と鯉のタタキ薫焼き体験

5. 9月: 内子古民家散策(食事)とブドウ狩り(状況を見ながら日程調整します。)

6. 10月15日(日): 再度挑戦!! 忽那七島クルージング

7. 11月26日(日): 漱石と「鎌倉殿の13人」と鎌倉神社を訪ねる。(伊予市)

●次回は、松山城を築いた初代城主加藤嘉明について紹介します。

行事に関しては、新型コロナの関係もあって随時更新しますので詳細は、愛媛学習センターウェブサイト: <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/about/circle.html> (同窓会) 又は、愛媛学習センター 電話 089-923-8544、行事担当役員(友近) 080-4037-4196 までお問い合わせ下さい。

古切手、ベルマークの収集箱は学生交流スペースに設置しています。ご協力をお願いします。



7月・8月・9月 教務スケジュール



7月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
③	4	5	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	16
⑰	18	19	20	21	22	23
⑳	25	26	27	28	29	30
㉑						



8月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
⑦	8	9	10	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	16	17	18	19	20
⑳	22	23	24	25	26	27
㉑	29	30	31			



9月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10
⑪	12	13	14	15	16	17
⑱	19	20	21	22	㉓	24
㉕	26	27	28	29	30	

- 印…センター閉所日 □印…面接授業
 ㊦印…単位認定試験期間

- 閉所日 毎週月曜日・祝日
 8月11日(金) 山の日
 9月23日(土) 秋分の日

- 臨時閉所日 8月12日(土)、13日(日)、15日(火)

- 第2学期学生募集要項配布・出願受付
 〈教養学部〉 全科生・選科生・科目生
 〈大学院〉 修士選科生・修士科目生
 出願受付
 〈第1回〉 6月10日(土)～8月31日(木)
 〈第2回〉 9月1日(金)～9月12日(火)

- 単位認定試験
 7月15日(土) 9:00 ～ 7月25日(火) 17:00

- 単位認定試験成績通知 8月17日(木) (予定)

- 第2学期科目登録申請期間
 ①郵送による申請
 8月15日(火)～8月30日(水) **大学本部必着**
 ②システムWAKABAによる申請
 8月15日(火) 9:00 ～ 8月31日(木) 24:00

【面接授業】

- 7月1日(土)・2日(日) ①初めてのフランス語
 ②心理学実験1
- 7月8日(土)・9日(日) ①日英語対照でエッセイを楽しむ
 ②国際関係論入門

【Web単位認定試験操作説明会】

- 7月4日(火) 14:00～16:00
- 7月5日(水) 14:00～16:00
- 7月6日(木) 14:00～16:00
- 7月7日(金) 14:00～16:00
- 7月8日(土) 14:00～16:00
- 7月9日(日) 14:00～16:00

※この操作説明会は、学習センターでの受験を選択された方を対象にしています。

自宅受験をする方でパソコンの操作に不安がある方は、学習センターのパソコンを使って練習できますので随時ご相談ください。